

## (8) スタジアム・体育館・沿道などで実際に観戦した種目

問17 あなたは、この1年間にスタジアム・体育館・沿道などで実際にスポーツを観戦しましたか。観戦した種目をこの中からお選びください。(複数回答可)

※観戦するスポーツの対象は、プロスポーツのほか、アマチュアスポーツや子どもの部活動などの試合を含みます。

※『観戦した』:「野球」～「その他」のいずれか1つ以上を回答した人の割合

- この1年間にスタジアム・体育館・沿道などで実際のスポーツを『観戦した』割合は、39.6%となっている。一方、「しなかった」と回答した割合は、50.5%となっている。
- スタジアム・体育館・沿道などで実際に観戦した種目は、「野球」が14.1%で最も多く、以下、「マラソン、駅伝」が13.9%、「サッカー、フットサル」が6.0%と続いている。

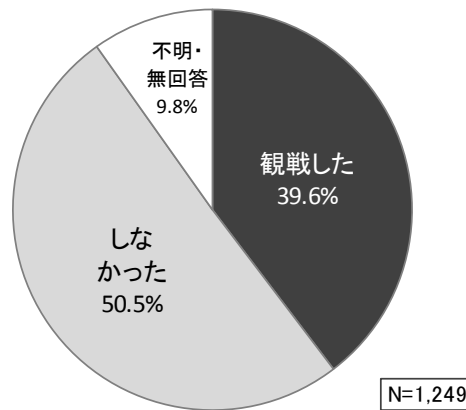


図 43 スタジアム・体育館・沿道などでの実際のスポーツ観戦有無

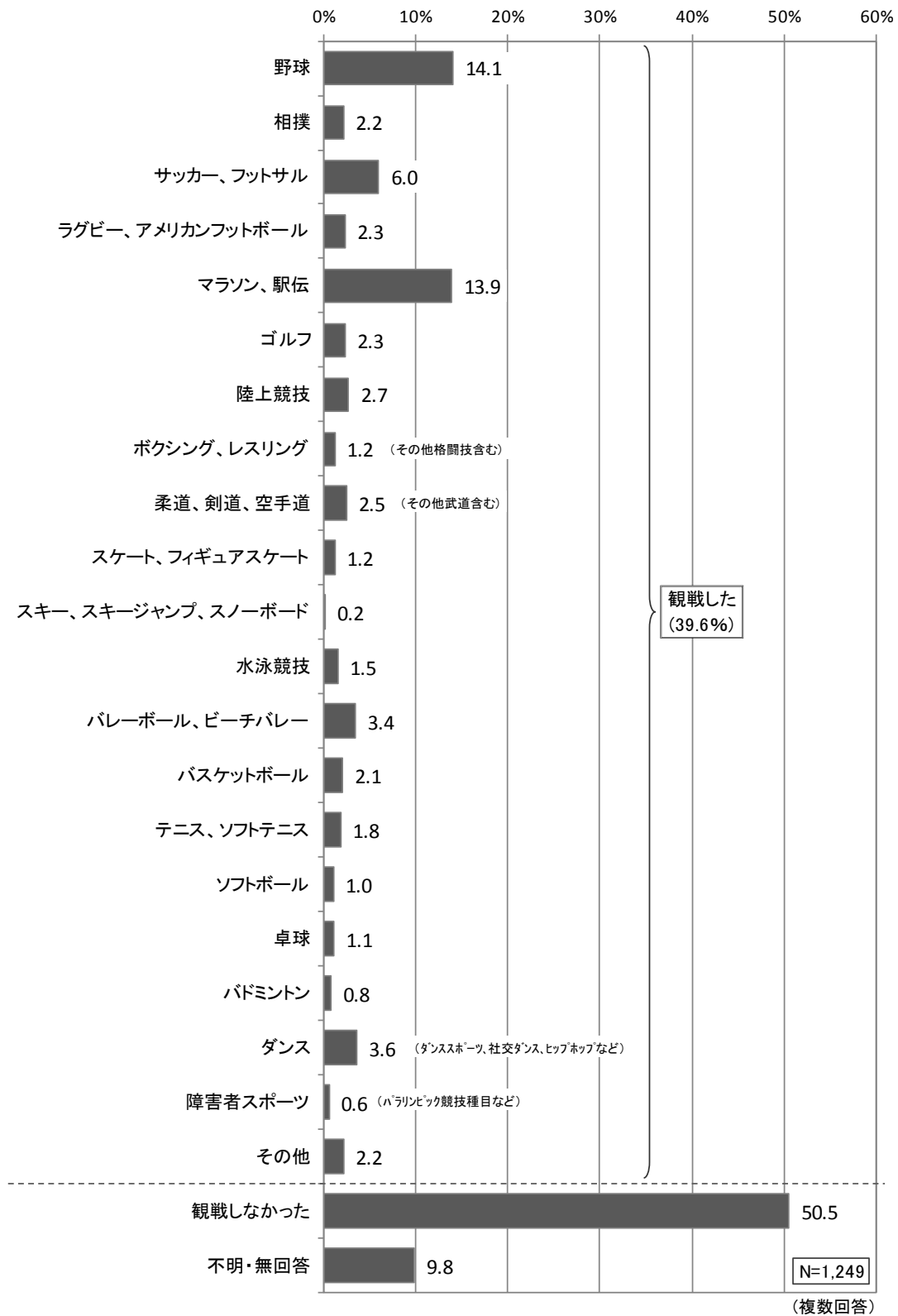


図 44 スタジアム・体育館・沿道などで実際に観戦した種目

○性別に『観戦した』割合をみると、女性（34.9%）よりも男性（44.9%）の方が10.0ポイント高くなっている。観戦した種目は、男性では「野球」（18.5%）、「マラソン、駅伝」（14.0%）、「サッカー、フットサル」（8.0%）、女性では「マラソン、駅伝」（13.6%）、「野球」（10.6%）、「ダンス」（5.6%）の順に多くなっている。

○年代別に『観戦した』割合をみると、20歳代以下が46.1%で最も高く、以下、40歳代が45.1%、30歳代が44.1%と続いている。観戦した種目は、50歳代以下では「野球」、60歳代以上では「マラソン、駅伝」が最も多くなっている。また、「サッカー、フットサル」については、若い年代ほど割合が高い。

○居住地域別に『観戦した』割合をみると、丹後が53.6%で最も高く、次いで、中丹が40.2%となっている。観戦した種目は、乙訓・山城では「野球」、他の地域では「マラソン、駅伝」が最も多く、特に、丹後では37.5%が「マラソン、駅伝」を観戦したと回答しており、他の地域と比べてその割合が高い。

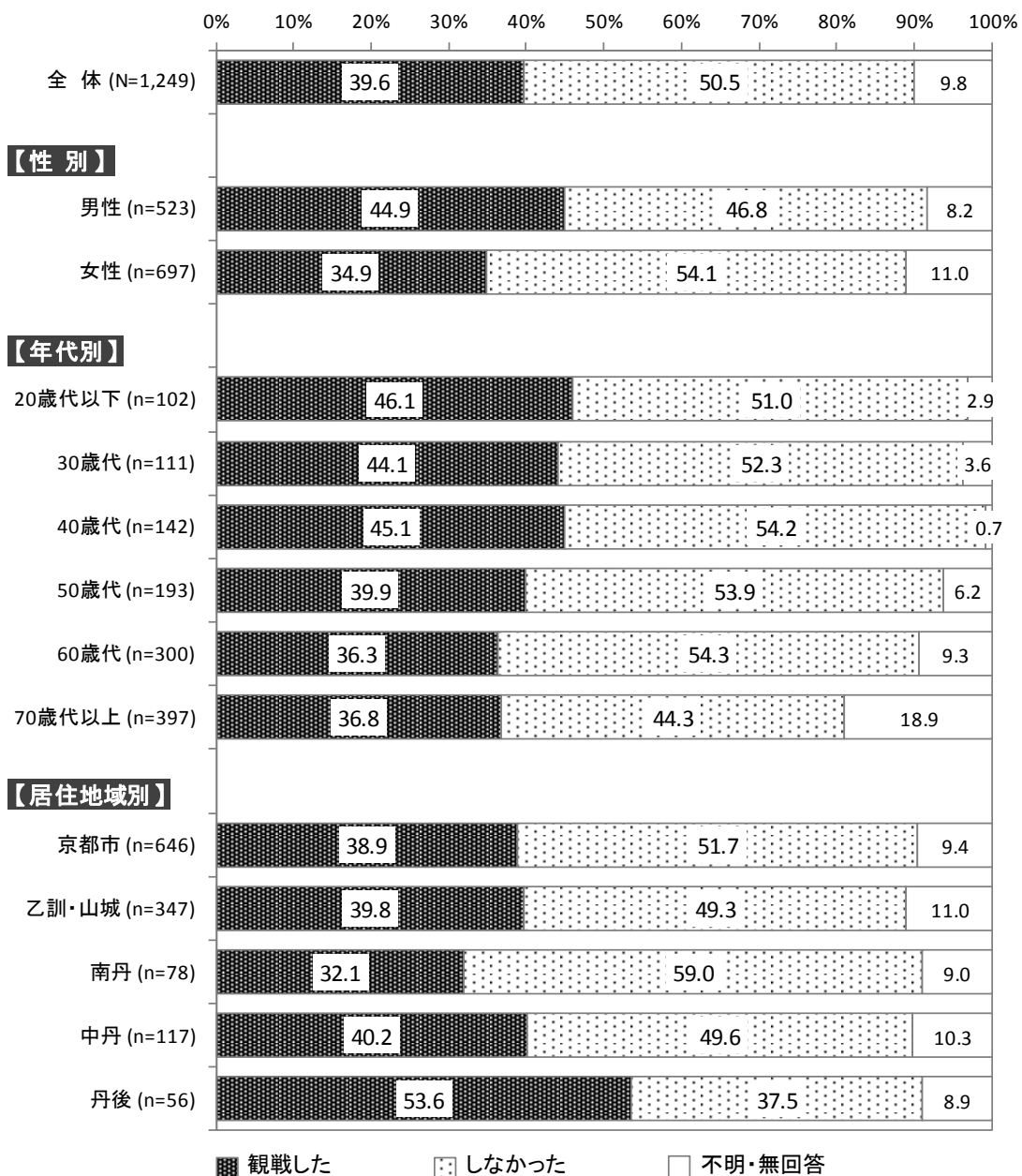


図 45 スタジアム・体育館・沿道などでの実際のスポーツ観戦の有無《性別・年代別・居住地域別》

単位：%

※太字は上位3つ(「その他」、「観戦しなかった」、「不明・無回答」を除く)、下線は最上位

上位10項目 (複数回答)	野球	マラソン、 駅伝	サッカー、 フットサル	ダンス	バレエボール、 ビーチバレー	陸上競技	柔道、 剣道、 空手道	アメリカン ラグビー、 フットボール	ゴルフ	相撲	
全 体 (N=1,249)	<u>14.1</u>	<u>13.9</u>	<u>6.0</u>	3.6	3.4	2.7	2.5	2.3	2.3	2.2	
性別	男性 (n=523)	<u>18.5</u>	<u>14.0</u>	<u>8.0</u>	1.1	2.5	4.0	4.4	3.3	4.0	2.3
	女性 (n=697)	<u>10.6</u>	<u>13.6</u>	4.6	<u>5.6</u>	4.3	1.6	1.0	1.4	0.6	1.9
年代別	20歳代以下 (n=102)	<u>19.6</u>	3.9	<u>15.7</u>	<u>6.9</u>	3.9	2.0	3.9	2.0	0.0	2.0
	30歳代 (n=111)	<u>14.4</u>	<u>9.9</u>	<u>11.7</u>	4.5	9.0	0.0	5.4	0.0	0.0	0.0
	40歳代 (n=142)	<u>17.6</u>	<u>11.3</u>	<u>8.5</u>	2.8	5.6	4.9	2.8	1.4	0.7	1.4
	50歳代 (n=193)	<u>17.6</u>	<u>8.3</u>	5.2	4.7	<u>5.7</u>	4.1	2.1	4.7	2.1	2.1
	60歳代 (n=300)	<u>9.7</u>	<u>19.0</u>	<u>4.3</u>	3.3	1.7	1.3	3.0	2.0	2.3	1.3
	70歳代以上 (n=397)	<u>13.1</u>	<u>17.4</u>	2.8	2.5	1.3	3.3	0.8	2.5	<u>4.0</u>	3.8
居住地域別	京都市 (n=646)	<u>13.6</u>	<u>15.0</u>	<u>5.7</u>	3.4	3.6	2.3	2.6	3.1	2.0	2.3
	乙訓・山城 (n=347)	<u>15.9</u>	<u>7.8</u>	<u>7.5</u>	3.2	2.3	2.6	2.6	1.7	2.6	1.7
	南丹 (n=78)	<u>6.4</u>	<u>7.7</u>	3.8	5.1	<u>6.4</u>	2.6	1.3	2.6	1.3	2.6
	中丹 (n=117)	<u>14.5</u>	<u>18.8</u>	<u>4.3</u>	3.4	3.4	3.4	1.7	0.0	2.6	2.6
	丹後 (n=56)	<u>17.9</u>	<u>37.5</u>	<u>7.1</u>	<u>7.1</u>	5.4	<u>7.1</u>	1.8	1.8	3.6	1.8

図 46 スタジアム・体育館・沿道などで実際に観戦した種目／府全体の上位 10 項目《性別・年代別・居住地域別》

○休日の形態別に『観戦した』割合をみると、完全週休2日制(土、日が休み)の人が52.2%で最も高く、次いで、週休制ではないが休日はある人が43.0%となっている。

○休日における運動やスポーツとの関わり別に『観戦した』割合をみると、多い人が65.2%で最も高く、次いで、たまにある人が61.6%となっており、関わりが多いほどスタジアムなどで実際に観戦した割合が高い。

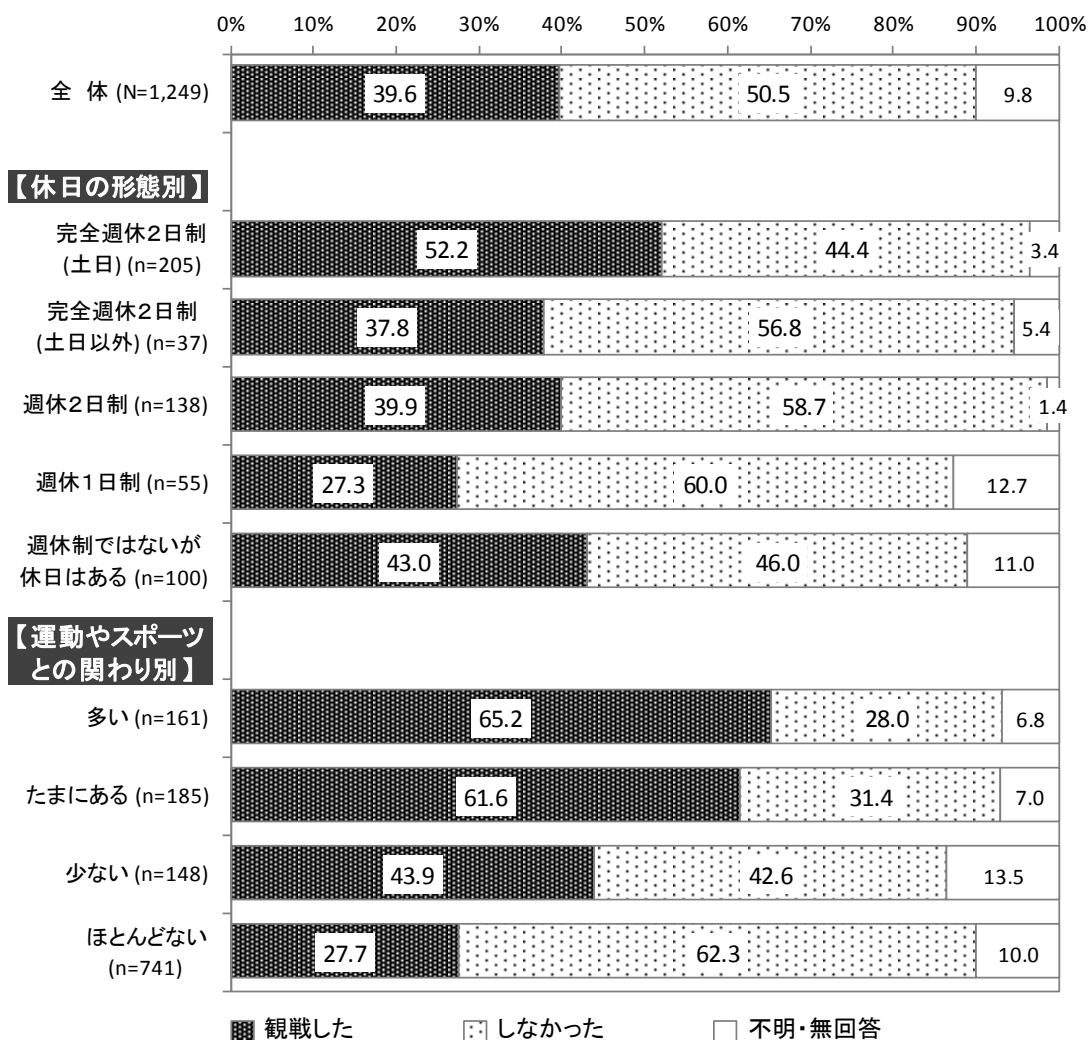


図 47 スタジアム・体育館・沿道などでの実際のスポーツ観戦有無  
《休日の形態別・休日における運動やスポーツとの関わり別》

○運動やスポーツの好き嫌い（図 20, p. 21参照）別に『観戦した』割合をみると、自分でするのも見るのも好きな人が57.0%で最も高くなっている。それ以外の好き嫌い状況では、『観戦した』割合よりも「観戦しなかった」と回答した割合の方が高くなっており、するのも見るのも嫌いな人では「観戦しなかった」が75.9%を占めている。

○この1年間の運動やスポーツ実施有無（図 27, p. 30参照）別に『観戦した』割合をみると、しなかった人（17.1%）よりも運動した人（43.1%）の方が26.0ポイント高くなっている。

○テレビなどでのスポーツ観戦有無（図 49, p. 54参照）別に『観戦した』割合をみると、しなかった人（14.4%）よりもテレビなどで観戦した人（41.9%）の方が27.5ポイント高くなっている。

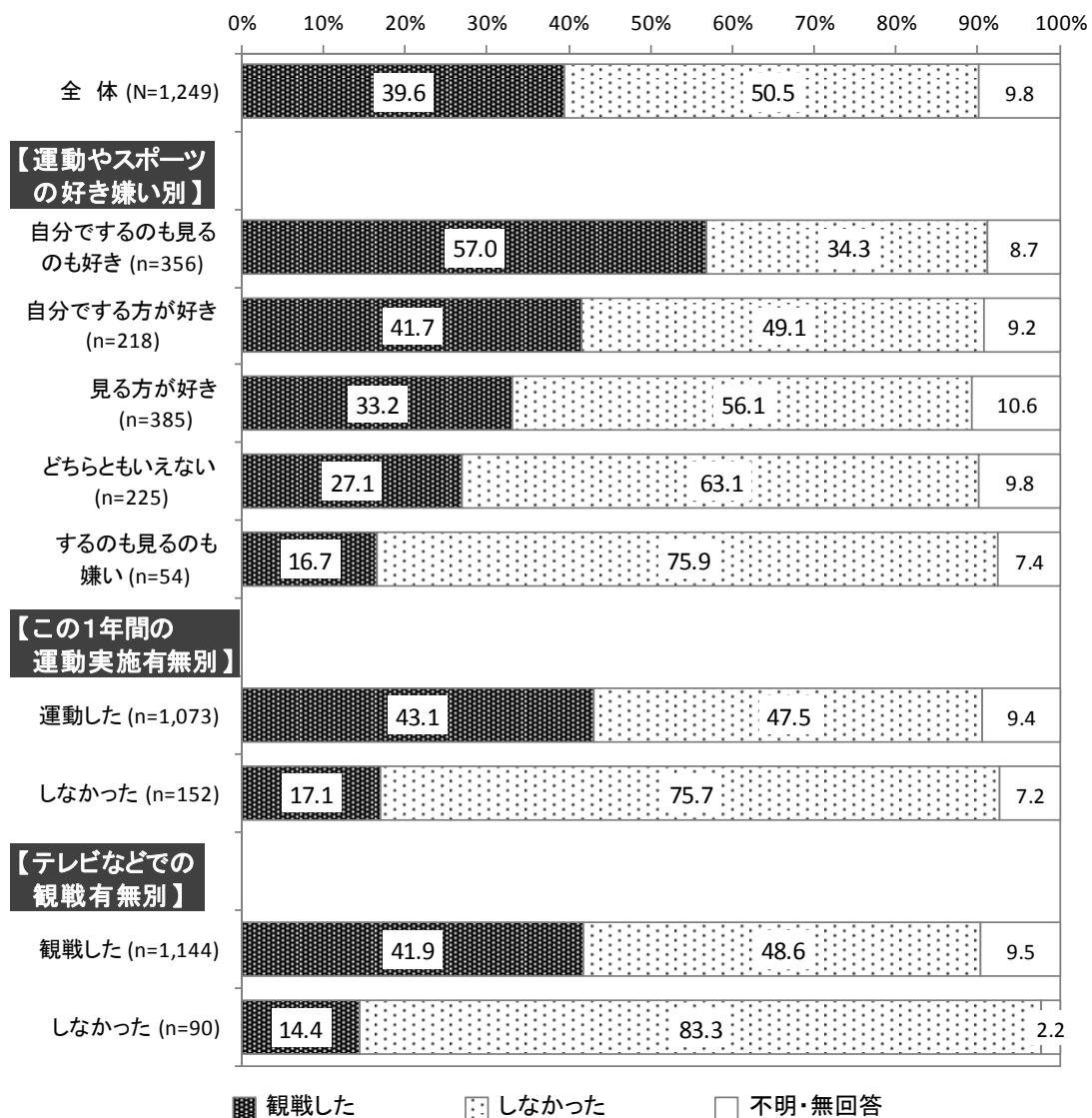


図 48 スタジアム・体育館・沿道などでの実際のスポーツ観戦有無《問 10 運動やスポーツの好き嫌い別・問 13 この1年間の運動やスポーツ実施有無別・問 18 テレビなどでのスポーツ観戦有無別》

## (9) テレビ・ラジオ・インターネットで観戦した種目

問18 あなたは、この1年間にテレビ・ラジオ・インターネットでスポーツを観戦しましたか。観戦した種目をこの中からお選びください。(複数回答可)

※観戦するスポーツの対象は、プロスポーツのほか、アマチュアスポーツや子どもの部活動などの試合を含みます。

※『観戦した』:「野球」～「その他」のいずれか1つ以上を回答した人の割合

- この1年間にテレビ・ラジオ・インターネットでスポーツを『観戦した』割合は、91.6%となっている。一方、「しなかった」と回答した割合は、7.2%となっている。
- テレビ・ラジオ・インターネットでの観戦した種目は、「野球」が66.1%で最も多く、以下、「マラソン、駅伝」が56.4%、「スケート、フィギュアスケート」が54.5%、「相撲」が52.1%と続いている。
- その他、3割以上の方が観戦した種目は、「サッカー、フットサル」(44.8%)、「陸上競技」(32.3%)、2割以上の方が観戦した種目は、「卓球」(29.2%)、「ゴルフ」(28.8%)、「バレーボール、ビーチバレー」(28.7%)、「テニス、ソフトテニス」(26.8%)、「水泳競技」(25.7%)、「ボクシング、レスリング(その他格闘技含む)」(23.2%)となっている。

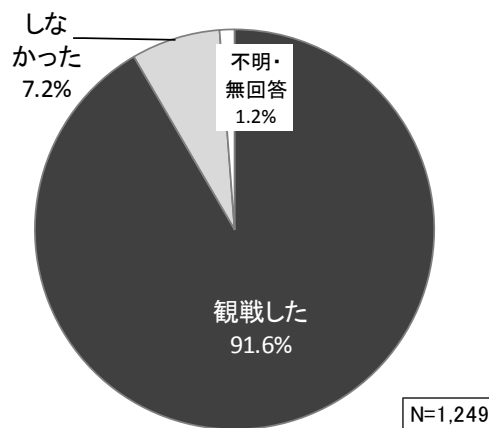


図 49 テレビ・ラジオ・インターネットでのスポーツ観戦有無

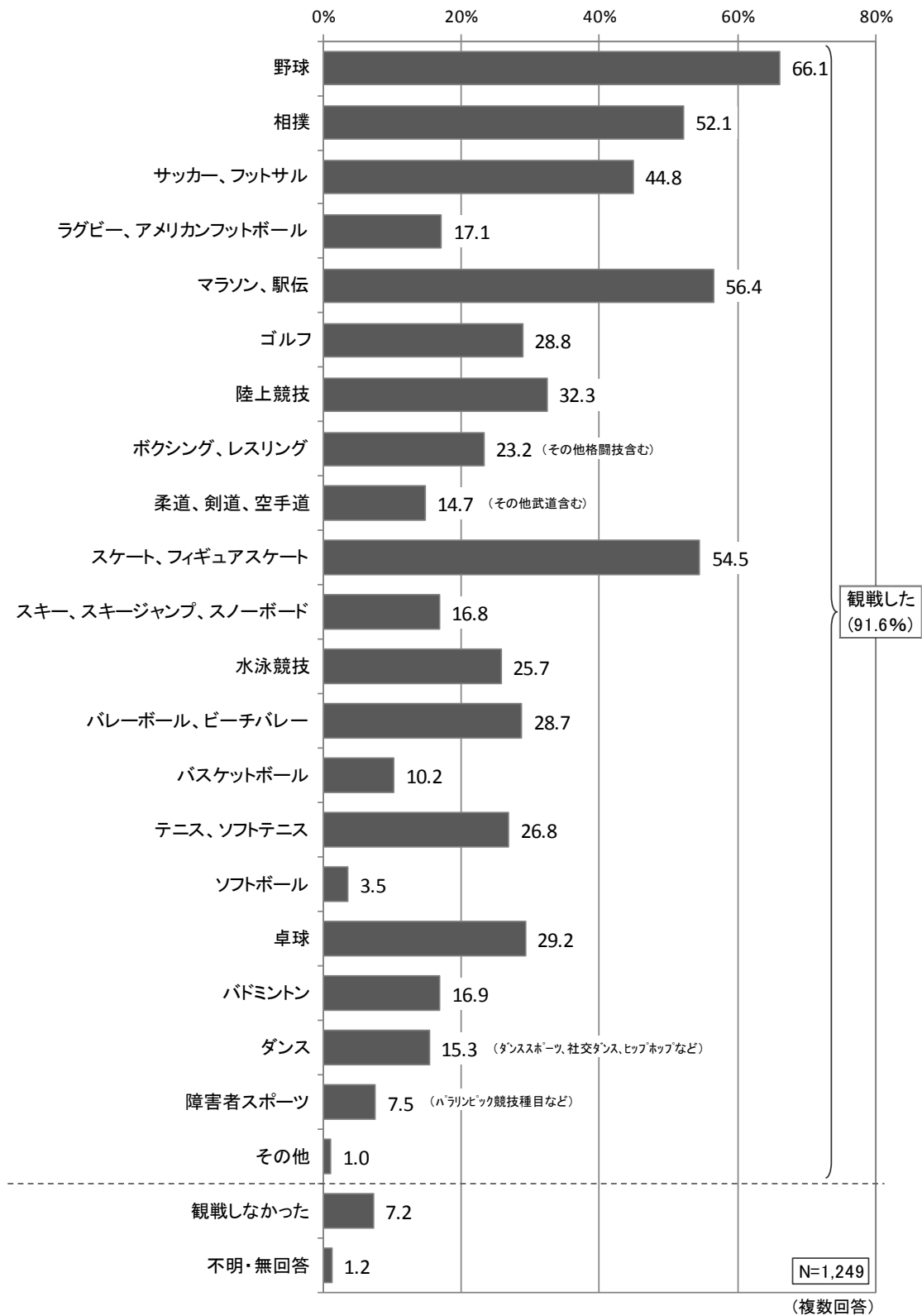


図 50 テレビ・ラジオ・インターネットで観戦した種目



- 性別に『観戦した』割合をみると、男性が93.7%、女性が90.0%となっており、大きな差はみられない。観戦した種目は、男性では「野球」(75.0%)、「相撲」(59.8%)、「マラソン、駅伝」(56.6%)、女性では「スケート、フィギュアスケート」(66.6%)、「野球」(59.3%)、「マラソン、駅伝」(56.1%)の順に多くなっている。その他、男性では「サッカー、フットサル」についても52.4%と過半数が観戦している。また、女性で最も多かった「スケート、フィギュアスケート」については、男女差が大きく女性では66.6%であるのに対し、男性では38.2%と28.4ポイントの差がある。
- 年代別に『観戦した』割合をみると、60歳代が96.3%で最も高く、以下、70歳代以上が92.7%、50歳代が91.2%と続いており、すべての年代で85%以上となっている。観戦した種目は、30歳代では「サッカー、フットサル」、50歳代では「スケート、フィギュアスケート」、70歳代以上では「相撲」、他の年代では「野球」が最も多くなっている。また、「マラソン、駅伝」、「相撲」については、概ね年代が高いほどその割合が高い。
- 休日の形態別に『観戦した』割合をみると、完全週休2日制(土、日以外が休み)の人が97.3%で最も高く、以下、週休制ではないが休日はある人が94.0%、週休2日制(「完全」ではない2日制)の人が92.8%と続いており、休日の形態にかかわらずすべての形態で85%以上となっている。
- 休日における運動やスポーツとの関わり別に『観戦した』割合をみると、多い人が98.1%で最も高く、以下、少ない人が98.0%、たまにある人が95.1%と続いている。最も割合が低いほとんどない人でも88.1%となっており、多くの人がテレビなどで観戦したと回答している。

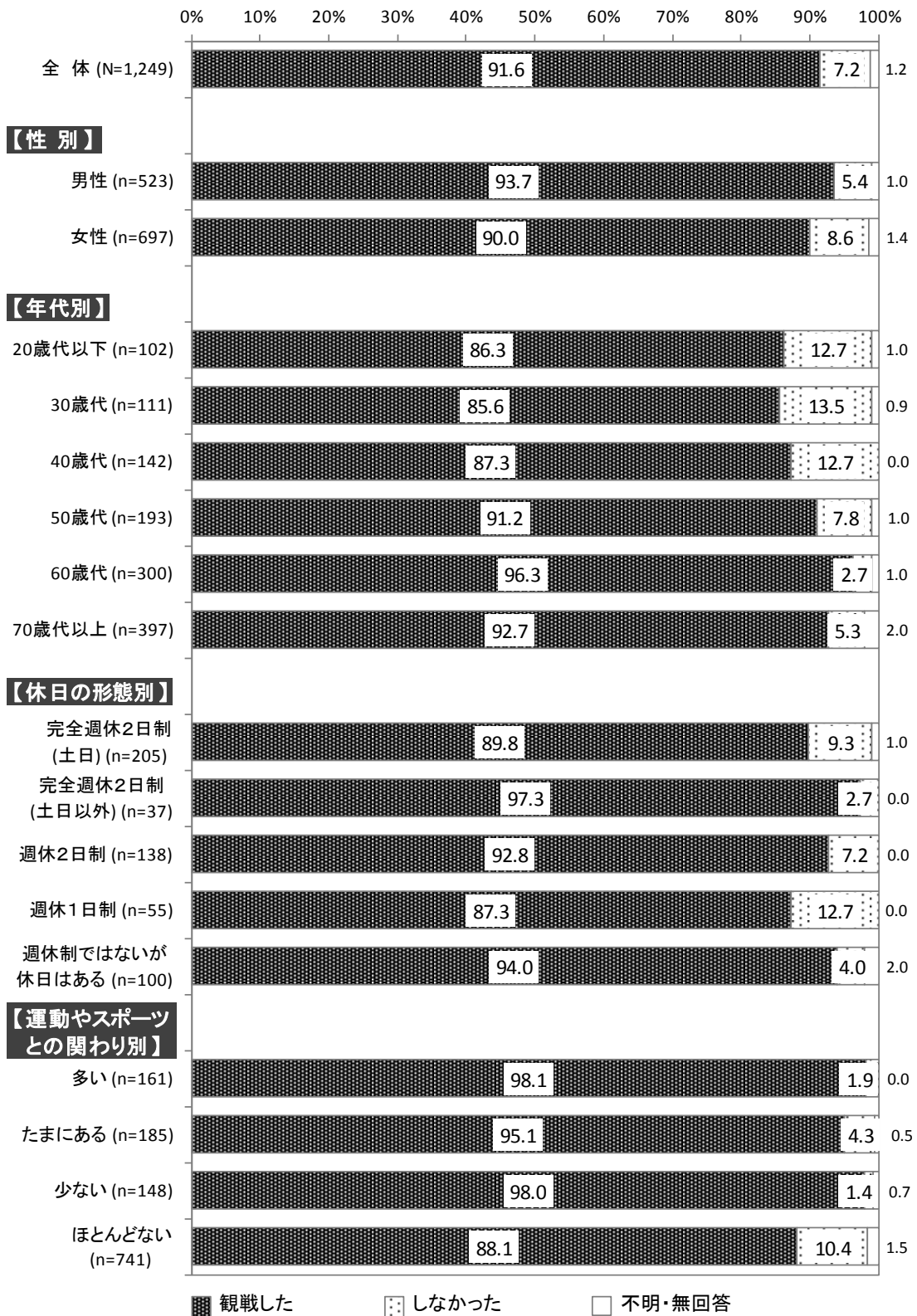


図 51 テレビ・ラジオ・インターネットでのスポーツ観戦有無  
《性別・年代別・休日の形態別・休日における運動やスポーツとの関わり別》

単位：%

※太字は上位3つ(「その他」、「観戦しなかった」、「不明・無回答」を除く)、下線は最上位

上位10項目 (複数回答)		野球	マラソン、 駅伝	フィギュアスケート、 スケート	相撲	サッカー、 フットサル	陸上競技	卓球	ゴルフ	バレーボール、 ビーチバレー	テニス、 ソフトテニス
全体 (N=1,249)		<u>66.1</u>	56.4	54.5	52.1	44.8	32.3	29.2	28.8	28.7	26.8
性別	男性 (n=523)	<u>75.0</u>	56.6	38.2	59.8	52.4	33.1	27.9	36.3	27.0	27.9
	女性 (n=697)	59.3	56.1	<u>66.6</u>	45.6	39.6	31.4	30.1	23.0	29.8	26.1
年代別	20歳代以下 (n=102)	<u>63.7</u>	30.4	35.3	21.6	49.0	22.5	15.7	9.8	29.4	13.7
	30歳代 (n=111)	52.3	34.2	44.1	32.4	<u>53.2</u>	25.2	20.7	12.6	30.6	22.5
	40歳代 (n=142)	<u>60.6</u>	46.5	52.1	31.7	53.5	27.5	19.7	18.3	34.5	26.8
	50歳代 (n=193)	64.2	52.8	<u>65.3</u>	47.7	49.2	35.8	33.2	31.1	33.2	35.2
	60歳代 (n=300)	<u>71.7</u>	66.0	59.7	57.7	44.7	34.3	35.0	37.3	27.7	28.7
	70歳代以上 (n=397)	69.5	67.5	54.2	<u>70.5</u>	36.5	35.3	32.2	34.5	24.4	25.9

図 52 テレビ・ラジオ・インターネットで観戦した種目／府全体の上位10項目《性別・年代別》

- 運動やスポーツの好き嫌い（図 20, p. 21参照）別に『観戦した』割合をみると、自分でするのも見るのも好きな人が98.3%で最も高く、次いで、どちらかといえば見る方が好きな人が95.8%となっている。また、するのも見るのも嫌いな人でも57.4%と過半数がテレビなどで観戦している。
- この1年間の運動やスポーツ実施有無（図 27, p. 30参照）別に『観戦した』割合をみると、しなかった人（84.9%）よりも運動した人（92.7%）の方が7.8ポイント高くなっているが、スタジアムなどでの実際のスポーツ観戦割合（図 48, p. 53参照）と比べるとその差は少ない。
- スタジアムなどでの実際のスポーツ観戦有無（図 43, p. 48参照）別に『観戦した』割合をみると、しなかった人（88.1%）よりもスタジアムなどで実際に観戦した人（96.8%）の方が8.7ポイント高くなっているが、スタジアムなどでの実際のスポーツ観戦割合（図 48, p. 53参照）と比べるとその差は少ない。

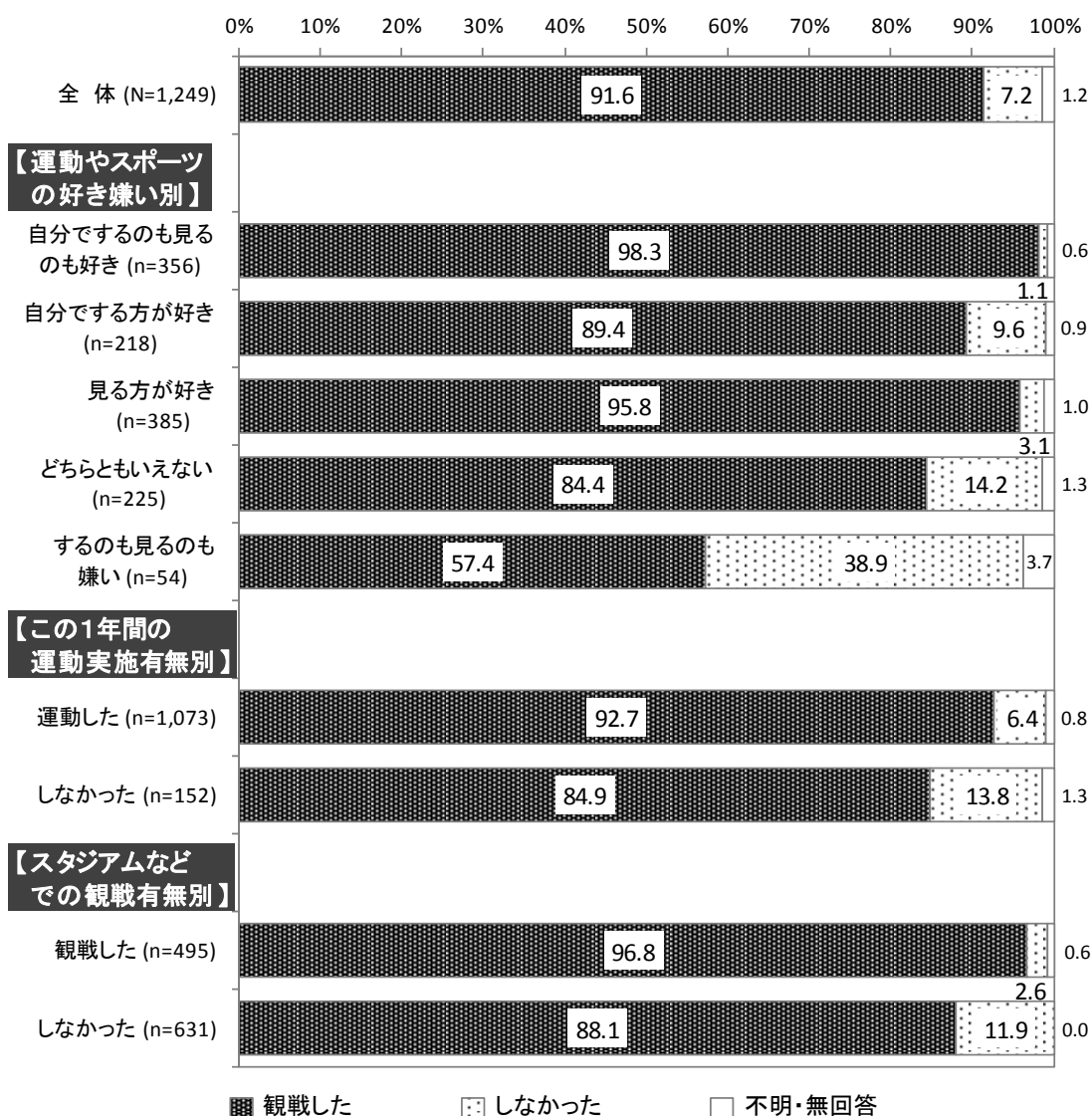


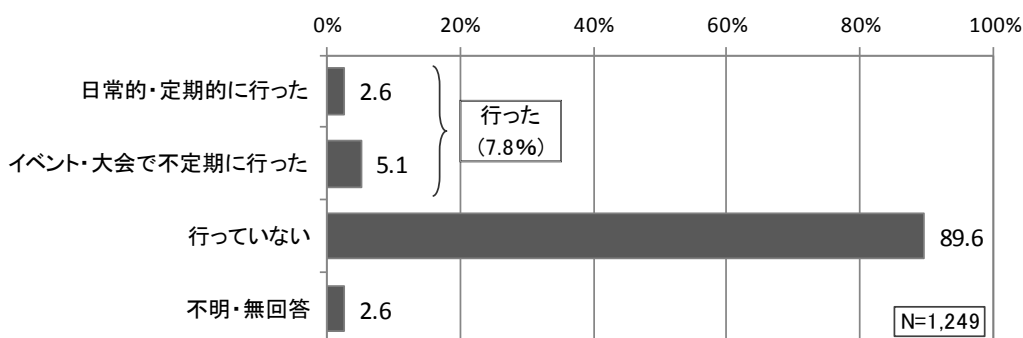
図 53 テレビ・ラジオ・インターネットでのスポーツ観戦有無《問 10 運動やスポーツの好き嫌い別・問 13 この1年間の運動やスポーツ実施有無別・問 17 スタジアムなどでの実際のスポーツ観戦有無別》

## (10) スポーツに関するボランティア活動の実施有無

問19 あなたは、この1年間に、スポーツの指導やスポーツ大会の運営などスポーツに関するボランティア活動を行いましたか。(○は1つだけ)

※『行った』:「日常的・定期的に行った」と「イベント・大会で不定期に行った」の合計

○スポーツに関するボランティア活動の実施有無は、「行っていない」が89.6%を占めており、『行った』(「日常的・定期的に行った」+「イベント・大会で不定期に行った」)割合は、7.8%にとどまっている。



○性別に『行った』の割合をみると、女性(5.3%)よりも男性(10.9%)の方が5.6ポイント高くなっている。

○年代別に『行った』の割合をみると、20歳代以下が12.7%で最も高く、以下、40歳代が11.3%、30歳代が9.0%と続いている。一方、最も低いのは70歳代以上で5.8%となっている。

○居住地域別に『行った』の割合をみると、丹後が10.7%で最も高く、次いで、中丹が8.5%となっている。

○職業別に『行った』の割合をみると、公務員が26.5%で最も高く、以下、学生が14.0%、会社・団体等の職員(常勤)が11.3%と続いている。一方、最も低いのは家事専業で3.6%となっている。

○休日の形態別に『行った』の割合をみると、完全週休2日制(土、日が休み)の人が16.6%で最も高く、次いで、週休制ではないが休日はある人が9.0%となっている。一方、最も低いのは完全週休2日制(土、日以外が休み)の人で2.7%となっている。

○休日における運動やスポーツとの関わり別に『行った』の割合をみると、多い人が32.9%で最も高く、関わりが多いほど割合が高くなっている。

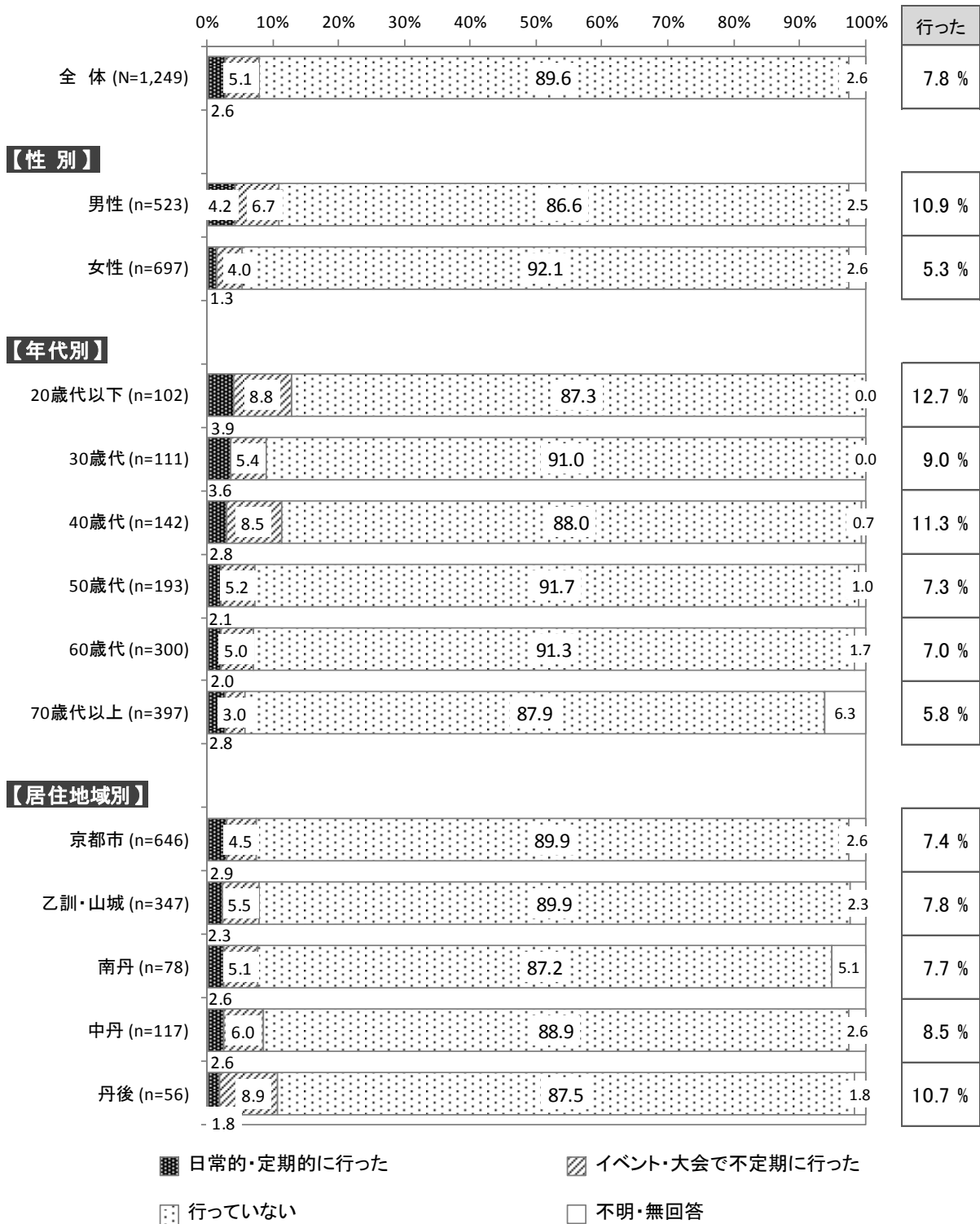


図 55 スポーツに関するボランティア活動の実施有無《性別・年代別・居住地域別》

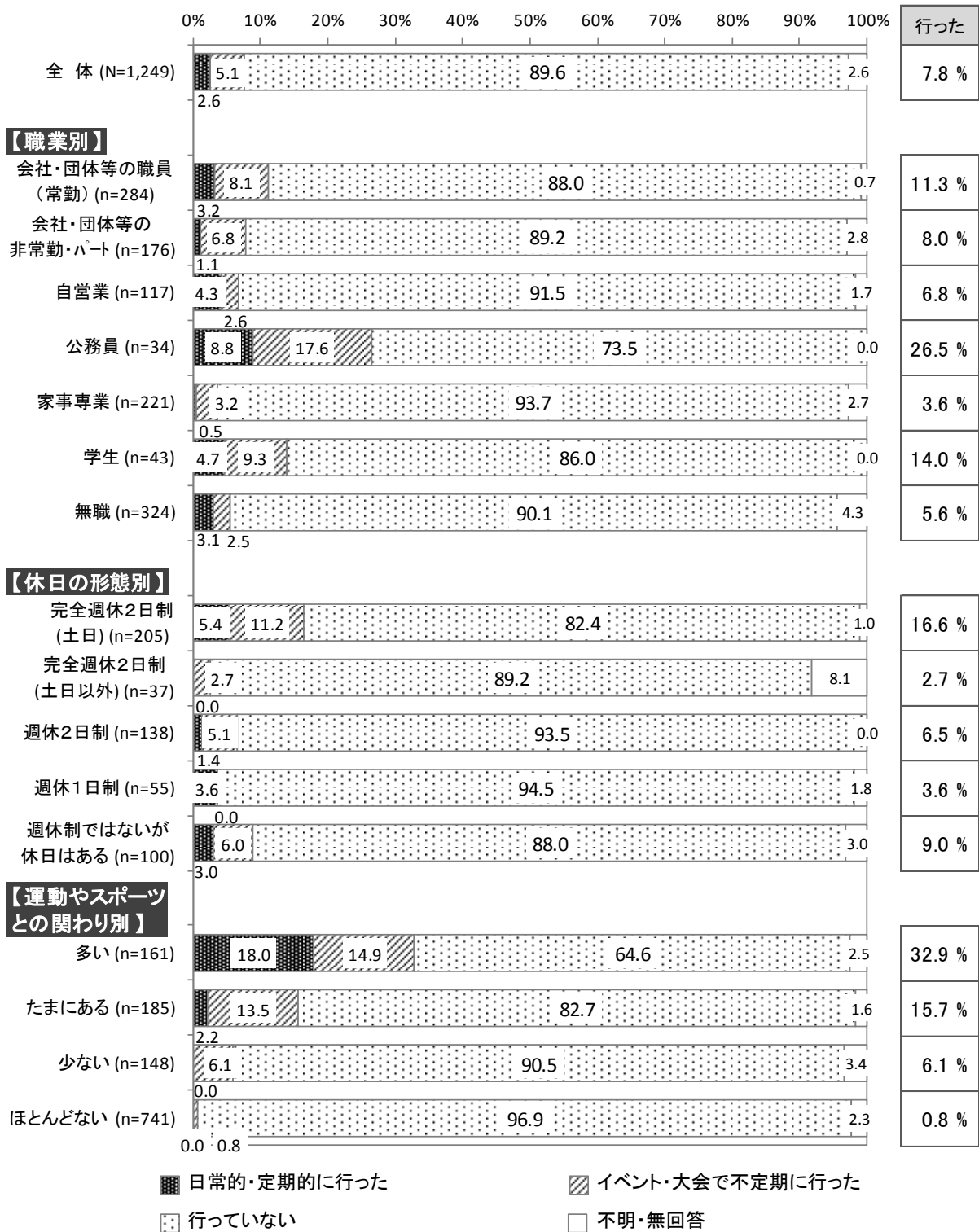


図 56 スポーツに関するボランティア活動の実施有無  
《職業別・休日の形態別・休日における運動やスポーツとの関わり別》

## (11) 行ったスポーツボランティア活動の内容

(問19で「1.日常的・定期的に行った」「2.イベント・大会で不定期に行った」と答えた方に)  
 問20 具体的には、どのようなスポーツに関するボランティア活動を行いましたか。  
 (複数回答可)

○この1年間にスポーツに関するボランティアを『行った』人の具体的な活動の内容は、「地域のクラブ・チームやスポーツ少年団などの運営や活動の手伝い(クラブ役員、世話役、運搬・運転など)」が39.2%で最も多く、以下、「大会やイベントなどでの一般的な支援(受付・案内、記録・掲示、接待、運搬・運転など)」が36.1%、「スポーツの指導・コーチ」が30.9%と続いている。

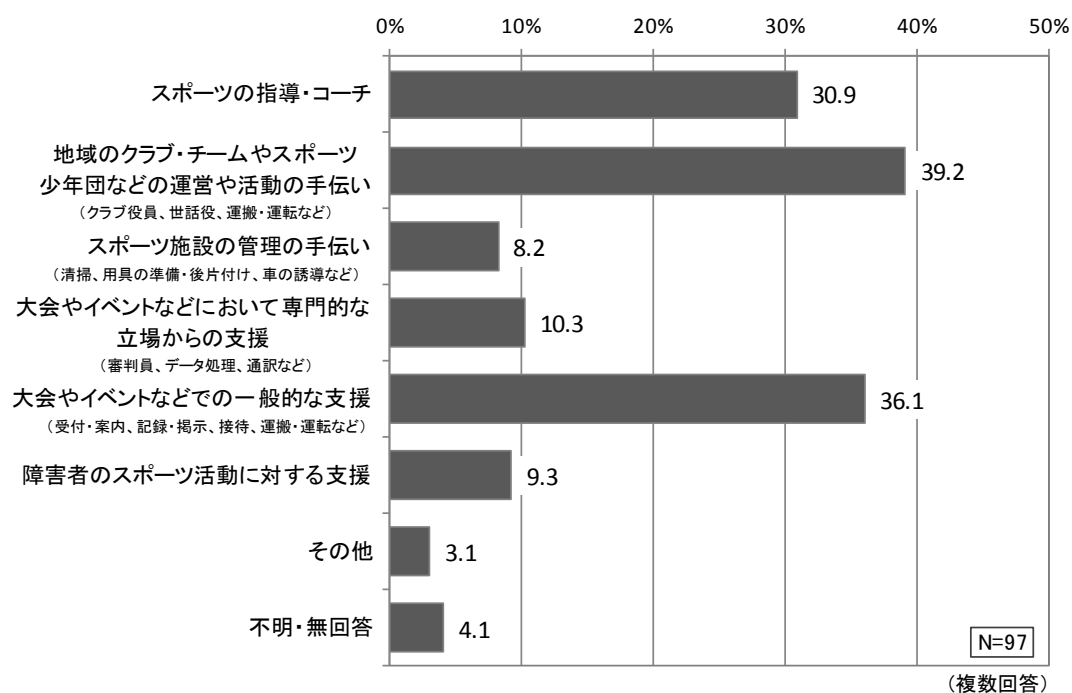


図 57 行ったスポーツボランティア活動の内容



○性別にみると、男性では「地域のクラブ・チームやスポーツ少年団などの運営や活動の手伝い」(43.9%)、女性では「大会やイベントなどでの一般的な支援」(40.5%)が最も多くなっている。また、「スポーツの指導・コーチ」については、男女差が大きく男性では36.8%であるのに対し、女性では21.6%と15.2ポイントの差がある。

○年代別にみると、30歳代以下では「スポーツの指導・コーチ」、40-50歳代では「地域のクラブ・チームやスポーツ少年団などの運営や活動の手伝い」、60歳代以上では「大会やイベントなどでの一般的な支援」が最も多くなっている。

注) 該当件数が少ないため、この設問では年代を4区分に集約して集計している

単位: % ※太字は上位3つ(「その他」、「不明・無回答」を除く)、下線は最上位

(複数回答)		スポーツの指導・コーチ	地域のクラブ・チームやスポーツ少年団などの運営や活動の手伝い(クラブ役員、世話役、運搬・運転など)	スポーツ施設の管理の手伝い(清掃、用具の準備・後片付け、車の誘導など)	大会やイベントなどにおいて専門的な立場からの支援(審判員、データ処理、通訳など)	大会やイベントなどでの一般的な支援(受付・案内、記録・掲示、接待、運搬・運転など)	障害者のスポーツ活動に対する支援	その他	不明・無回答
全体 (N=97)		30.9	<u>39.2</u>	8.2	10.3	36.1	9.3	3.1	4.1
性別	男性 (n=57)	36.8	<u>43.9</u>	10.5	8.8	31.6	7.0	3.5	1.8
	女性 (n=37)	21.6	32.4	2.7	13.5	<u>40.5</u>	13.5	2.7	5.4
年代別	30歳代以下 (n=23)	<u>47.8</u>	<u>39.1</u>	13.0	8.7	17.4	4.3	0.0	0.0
	40-50歳代 (n=30)	30.0	<u>56.7</u>	3.3	20.0	36.7	6.7	3.3	3.3
	60歳代 (n=21)	23.8	28.6	0.0	0.0	<u>52.4</u>	14.3	4.8	4.8
	70歳代以上 (n=23)	21.7	26.1	17.4	8.7	<u>39.1</u>	13.0	4.3	8.7

注) 該当件数が少ないため、年代別は項目を集約した結果を示している

図 58 行ったスポーツボランティア活動の内容《性別・年代別》

## (12) スポーツボランティア活動を行う・続けるためのきっかけや動機づけ

問21 あなたは、どんなきっかけや動機づけ(モチベーション)があれば、スポーツに関するボランティア活動を行ったり続けたりすると思いますか。(複数回答可)

○スポーツボランティア活動を行う・続けるためのきっかけや動機づけは、「家族や仲間の支援」(24.3%)と「好きなスポーツの普及・支援」(24.1%)がほぼ同率で多く、以下、「出会い・交流の場」が21.6%と続いている。一方、「どんなきっかけや動機づけがあっても、しない・できない」と回答した人は、17.3%となっている。

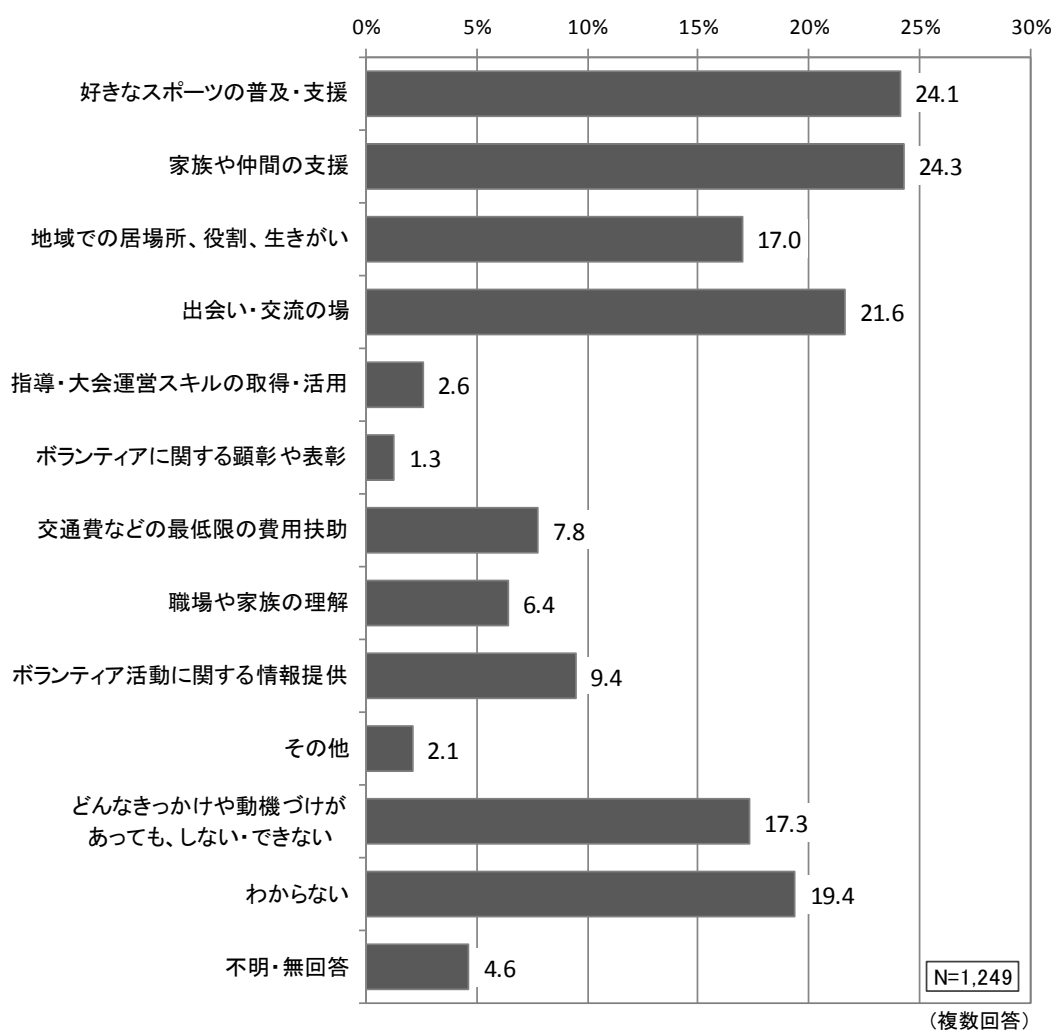


図 59 スポーツボランティア活動を行う・続けるためのきっかけや動機づけ

- 性別にみると、男性では「好きなスポーツの普及・支援」(27.3%)、女性では「家族や仲間の支援」(28.3%)が最も多くなっている。次いで、男性では「出会い・交流の場」(22.9%)、女性では「好きなスポーツの普及・支援」(21.4%)となっている。
- 年代別にみると、20歳代以下と50歳代では「好きなスポーツの普及・支援」、30歳代、40歳代、60歳代では「家族や仲間の支援」が最も多く(「わからない」を除く)となっている。一方、70歳代以上では「どんなきっかけや動機づけがあっても、しない・できない」が28.0%で最も多くなっている。
- 居住地域別にみると、京都市では「家族や仲間の支援」、乙訓・山城と中丹では「好きなスポーツの普及・支援」、南丹では「地域での居場所、役割、生きがい」が最も多く(「わからない」を除く)、丹後では「好きなスポーツの普及・支援」と「地域での居場所、役割、生きがい」と「どんなきっかけや動機づけがあっても、しない・できない」が同率となっている。
- 職業別にみると、会社・団体等の非常勤・パートと家事専業では「家族や仲間の支援」、公務員と学生では「好きなスポーツの普及・支援」が最も多く、会社・団体等の職員(常勤)では「好きなスポーツの普及・支援」と「家族や仲間の支援」が同率となっている。一方、自営業と無職では「どんなきっかけや動機づけがあっても、しない・できない」が最も多く(「わからない」を除く)となっている。

単位：%

※太字は上位3つ(「その他」、「わからない」、「不明・無回答」を除く)、下線は最上位

(複数回答)		好きなスポーツの普及・支援	家族や仲間の支援	地域での居場所、役割、生きがい	出会い・交流の場	指導・大会運営スキルの取得・活用	ボランティアに関する顕彰や表彰	交通費などの最低限の費用扶助	職場や家族の理解	ボランティア活動に関する情報提供	その他	動機づけがあっても、できない	わからない	不明・無回答
全体 (N=1,249)		<b>24.1</b>	<b>24.3</b>	17.0	<b>21.6</b>	2.6	1.3	7.8	6.4	9.4	2.1	17.3	19.4	4.6
性別	男性 (n=523)	<b>27.3</b>	<b>19.1</b>	17.2	<b>22.9</b>	2.7	1.5	7.5	5.5	5.7	2.5	17.0	20.1	5.7
	女性 (n=697)	<b>21.4</b>	<b>28.3</b>	16.8	<b>20.4</b>	2.6	1.0	8.3	7.2	12.3	1.9	17.6	18.8	3.9
年代別	20歳代以下 (n=102)	<b>39.2</b>	<b>21.6</b>	15.7	<b>33.3</b>	6.9	5.9	17.6	7.8	13.7	2.0	10.8	10.8	1.0
	30歳代 (n=111)	<b>31.5</b>	<b>42.3</b>	17.1	<b>23.4</b>	5.4	0.9	14.4	16.2	16.2	3.6	5.4	11.7	1.8
	40歳代 (n=142)	<b>33.1</b>	<b>38.7</b>	16.9	<b>17.6</b>	4.9	0.7	9.2	11.3	14.1	1.4	12.0	13.4	0.7
	50歳代 (n=193)	<b>31.1</b>	<b>29.5</b>	18.1	<b>26.4</b>	3.1	1.0	10.9	9.8	13.0	3.6	14.5	15.0	2.1
	60歳代 (n=300)	<b>22.0</b>	<b>22.3</b>	<b>19.0</b>	18.7	1.3	2.0	6.0	3.7	7.3	1.7	14.3	26.3	3.7
	70歳代以上 (n=397)	12.8	13.9	<b>15.1</b>	<b>19.1</b>	0.5	0.0	2.8	2.0	4.5	1.5	<b>28.0</b>	22.9	9.8
居住地域別	京都市 (n=646)	<b>24.8</b>	<b>26.0</b>	16.9	<b>22.6</b>	2.9	1.5	8.4	6.5	10.2	2.3	15.5	19.0	5.0
	乙訓・山城 (n=347)	<b>25.1</b>	<b>23.9</b>	15.9	<b>21.0</b>	1.4	1.4	8.6	6.9	8.6	2.0	19.6	18.4	3.7
	南丹 (n=78)	14.1	<b>20.5</b>	<b>24.4</b>	<b>21.8</b>	2.6	0.0	5.1	6.4	9.0	1.3	16.7	29.5	2.6
	中丹 (n=117)	<b>24.8</b>	<b>21.4</b>	13.7	18.8	3.4	0.9	5.1	4.3	5.1	2.6	<b>19.7</b>	19.7	6.8
	丹後 (n=56)	<b>21.4</b>	17.9	<b>21.4</b>	17.9	3.6	0.0	5.4	7.1	14.3	0.0	<b>21.4</b>	16.1	5.4
職業別	常勤※1 (n=284)	<b>32.7</b>	<b>32.7</b>	19.7	<b>24.6</b>	3.5	0.7	11.6	13.7	11.3	3.2	9.9	14.4	1.8
	非常勤※2 (n=176)	<b>30.1</b>	<b>30.7</b>	20.5	<b>24.4</b>	3.4	0.6	8.5	8.5	15.9	2.3	10.8	15.3	1.7
	自営業 (n=117)	<b>16.2</b>	<b>15.4</b>	12.8	<b>15.4</b>	2.6	4.3	3.4	2.6	5.1	3.4	<b>18.8</b>	29.1	9.4
	公務員 (n=34)	<b>50.0</b>	<b>32.4</b>	<b>23.5</b>	<b>23.5</b>	8.8	2.9	8.8	17.6	17.6	2.9	8.8	14.7	0.0
	家事専業 (n=221)	<b>19.5</b>	<b>29.9</b>	14.0	18.1	0.9	0.0	7.2	5.4	9.5	0.5	<b>20.4</b>	23.5	3.6
	学生 (n=43)	<b>41.9</b>	<b>23.3</b>	16.3	<b>27.9</b>	7.0	11.6	<b>23.3</b>	2.3	16.3	2.3	4.7	9.3	2.3
	無職 (n=324)	<b>15.1</b>	13.6	<b>15.1</b>	<b>21.3</b>	1.2	0.3	4.0	0.6	4.3	1.5	<b>26.9</b>	21.0	7.1

※1:会社・団体等の職員(常勤) ※2:会社・団体等の非常勤・パート

図 60 スポーツボランティア活動を行う・続けるためのきっかけや動機づけ《性別・年代別・居住地域別・職業別》